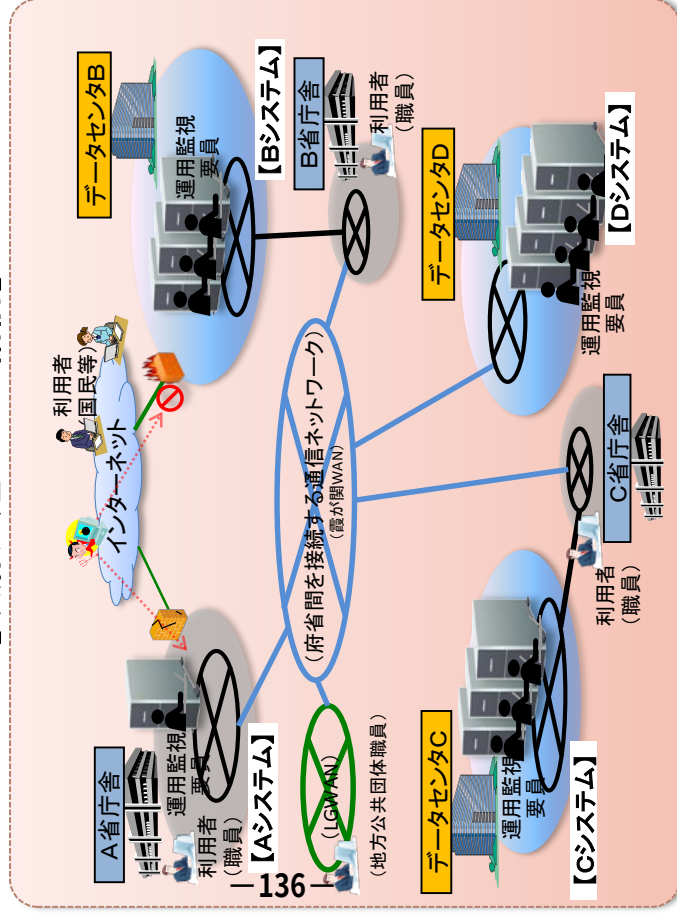


# 政府共通PFの概要

- 「デジタル新時代に向けた新たな戦略～三か年緊急プラン～」(H21.4.9 IT戦略本部)の“霞が関クラウド”構想を具体化したもの
- 現在各府省が別々に整備・運用している政府情報システムを可能なものから順次統合・集約化し、政府情報システム全体の運用コストの削減、セキュリティの強化等を図るための基盤
- 平成25年3月から運用を開始

## 【政府共通PF整備前】



## ＜期待される主な効果＞

- ハードウェア等の共用化 ⇒ 仮想化技術の活用等によるハードウェアの台数削減
- OS・ミドルウェア等の共通化 ⇒ ライセンス一括購入等による経費削減
- 運用監視の一元化 ⇒ 外部委託システム運用要員の削減
- 情報システムの質の向上 ⇒ セキュリティ対策の統一の実施による底上げ、複数拠点化によるサービスの継続的提供

## 【政府共通PF整備後】

